



# 熊野川懇談会ニュース

第12回熊野川懇談会を開催



撮影日：令和2年11月11日

## Contents

- 第12回懇談会の概要
- 熊野川懇談会へのご意見受付方法・資料入手方法
- 閲覧資料設置場所

No.13

2021年4月発行

## 第12回熊野川懇談会が開催されました

第12回熊野川懇談会が開催され、第11回熊野川懇談会での主な意見と回答、「明日の熊野川整備のあり方」(H21.3)への追記内容について、意見交換が行われました。第12回での主な内容は以下のとおりです。

### <第12回 熊野川懇談会の概要>

#### ◆ 開催日・場所

- 開催日：令和3年3月21日(日)
- 開催方法：対面及びオンラインの併用  
(Youtubeでのライブ配信を実施)
- 参加者：懇談会委員 14名(WEB参加8名を含む)  
河川管理者等 7名(WEB参加5名を含む)



■ 第12回熊野川懇談会の様子

#### ◆ 議事内容

##### 1) 第11回熊野川懇談会での主な意見と回答について

委員より意見のあった「この10年間における瀬切れの状況」について、河川管理者より、平成17年以降では平成26年に瀬切れが確認されたがすぐに解消され、それ以降は確認されていないと説明され、委員の了承を得た。また、「流域の利水ダムにおける現在の堆砂量と計画堆砂量との差や、ダム貯水池の堆砂による課題」について、電源開発(株)より、計画を上回る土砂流入を確認するダムがあるが、必要に応じて貯水池内の堆積土砂掘削を行っており、利水運用や治水協力する上で支障のない容量が確保でき、当面維持管理していくことのできる水準であることが説明され、河川管理者より、継続的な治山・砂防等の対策や上流河川での堆砂排除を流域の関係者間で連携して今後も実施していきたいとの考えが補足説明され、委員の了承を得た。

##### 2) 「明日の熊野川整備のあり方」追記内容について(委員からの主なご意見)

- 多数の斜面崩壊、土砂流出が発生し、と書かれているが、これに加えてその後に草本群落ができ、これにより鹿の個体数が増加し、さらに鹿が地表面を攪乱することで土砂流出が起きる。単に斜面崩壊、土砂流出が発生することだけを問題とせず鹿の問題としても加えていただきたい。(高須委員)
- 川の掘削は、どこまで行うのか。河原がなくなってしまうという話を聞いたが、速玉大社の横の河原は中世以来、舟が付けられた港として重要な景観を持っており残して欲しい。(山本委員)
- いくつかのダムで堆砂が進んでいるが、今後、総合土砂管理の一環として下流へ適切な土砂量を流す場合、どれくらいの供給量が適切なのかを調査研究することが必要ではないか。(松尾委員)
- 国管理区間以外の区間においても整備計画を整合させていく必要があるというご意見があったが、国交省の管理区間が5kmまでとなっており、掘削する場所がそれ以外のところが多い。県管理区間を含めて上下流一体となった整備を進めていくということだが、それをどの程度まで意識していけるのか、そういう事も具体的に示して頂きたい。また、国交省の管理区間をもう少し伸ばして頂く訳にはいかないのか。(清岡委員)
- 山林崩壊では、皆伐が一番問題だと思う。大規模な皆伐を行い、その後何も植林せずに裸地化の状態にしておくとし山林崩壊、土砂流失が発生する。林業と自然環境の両立を図るような事を進めないといけない。(泉委員)
- 他の機関との連携について、熊野川では電源開発(株)が平成23年の台風の後で相当にそのダムの運用の仕方を変えておられて、かなり治水に協力した運用を既に行っており、どのような操作をしているかの理解を流域全体で深めるべきであろうと思う。その上で、新たに水位予測技術を導入するなど新しい技術がないと中々これ以上先に進む事が出来ないと思う。更にもっと治水、利水協力しようとする為に新しい技術を導入する事を考えて行く事を追記版に記載すればよいと思う。(立川委員)
- 治水、利水、社会環境、自然環境のそれぞれの項目内だけでなく、流域全体で見れば他項目にも繋がる問題等があるため、そういった事を説明できるようにした方がよいのではないか。(井伊委員)
- 平成23年の紀伊半島大水害以降に濁水対策が進められて濁度は低減傾向にあるが、まだ平成23年以前の状態には戻っていないというのが現状だと思う。濁水の原因となる土砂の流出抑制や河道での濁水対策を総合的に流域全体で考えることが必要だと思う。(松尾委員)
- 各項目の中には、実は縦の糸と横の糸っていうような上から下まで繋がる課題もあるので、共通するものについては流域全体の検討項目として追加してはどうか。(井伊委員)

- 土砂管理などの問題は上流と下流、国と県や市町村、事業者が連携して取り組むことが重要であり、その体制を整えることが大事である。(藤田委員長)
- 今後検討された方が良いと思うのは、シナジーがある項目とコンフリクトがある項目っていうのを上手くリストアップし、連関表みたいのを作ればよいと思う。シナジーが多いような項目は積極的に進めていけば良いし、コンフリクトがあるような項目、例えば掘削と環境生物の話などは腰を据えて話合う必要がある。上流から河口及び砂浜までの全体像とその中でシナジーがあるものとコンフリクトがあるものを上手くリストアップして関連を掴んでいくことが大事である。(森委員)

### 3) その他

(ニュースレターの配布)

- ・第12回熊野川懇談会のニュースレターは第11回熊野川懇談会ニュースレターに記載されている閲覧資料設置場所に設置するが、配布は行わないこととなった。

## 掲 示 板

### < 熊野川懇談会へのご意見受付方法 >

#### ホームページによる受付

熊野川懇談会に関するご意見等は「熊野川懇談会」のホームページの「ご意見」のバナーをクリックしていただくと「熊野川懇談会へのご意見等」のページが開きますので、「意見を送る」をクリックしていただき、ご意見等をお寄せください。

- ・熊野川懇談会ホームページ： [https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano\\_kondan/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html)



#### FAX・原稿送付による受付

FAX をご利用の場合、または原稿送付の場合は以下の連絡先にご連絡ください。

【連絡先】熊野川懇談会 庶務

三井共同建設コンサルタント株式会社 (担当：豊島・楠・升水・牧野)

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1-900号 大阪ベイタワーオフィス9階

FAX: 06-6599-6050

### < 資料入手方法 >

懇談会資料は、熊野川懇談会ホームページよりダウンロードできます。

- ・熊野川懇談会ホームページ： [https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano\\_kondan/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html)



＜閲覧資料設置場所＞

「くまこんだより」は下記の場所で閲覧できます。

区分	事務所名	所在地	
国機関	近畿地方整備局 河川部 河川計画課	大阪府大阪市中央区大手前1-5-44	
	紀南河川国道事務所 調査課	和歌山県田辺市中万呂142	
	紀南河川国道事務所 新宮川出張所	和歌山県新宮市磐盾1-8	
	紀の川ダム統合管理事務所 管理課	奈良県五條市三在町1681	
	紀の川ダム統合管理事務所 猿谷ダム管理支所	奈良県五條市大塔町辻堂1-3	
県機関	和歌山県 県土整備部 河川・下水道局 河川課	和歌山県和歌山市小松原通1-1	
	東牟婁振興局 新宮建設部 総務調整課	和歌山県新宮市緑ヶ丘2-4-8	
	西牟婁振興局 建設部 総務調整課	和歌山県田辺市朝日ヶ丘23-1	
	三重県 県土整備部 河川課	三重県津市広明町13 本庁5階	
	熊野建設事務所 事業推進室	三重県熊野市井戸町371	
	奈良県	県土マネジメント部 河川整備課	奈良県奈良市登大路町30
		吉野土木事務所 計画調整課	奈良県吉野郡吉野町上市2150-1
		吉野土木事務所 工務第2課	奈良県吉野郡上北山村河合420-1
		吉野土木事務所 工務第1課	奈良県吉野郡天川村沢谷58
		五條土木事務所 用地管理課	奈良県五條市今井5-1-31
		五條土木事務所 工務第2課	奈良県吉野郡十津川村上野地221
市町村	和歌山県 新宮市役所 総務部 防災対策課	和歌山県新宮市春日1番1号	
	田辺市 本宮行政局 総務課	和歌山県田辺市本宮町本宮219	
	北山村役場 総務課	和歌山県東牟婁郡北山村大沼42	
	三重県 紀宝町役場 基盤整備課	三重県南牟婁郡紀宝町鶴殿324	
	熊野市役所 市長公室企画係	三重県熊野市井戸町796	
	御浜町役場 建設課	三重県南牟婁郡御浜町阿田和6120-1	
	奈良県	十津川村役場 生活環境課	奈良県吉野郡十津川村小原225-1
		下北山村役場 地域創生推進室	奈良県吉野郡下北山村寺垣内983
		上北山村役場 地域振興課	奈良県吉野郡上北山村河合330
		野迫川村役場 産業課	奈良県吉野郡野迫川村北股84
		五條市役所 都市整備部 まちづくり推進室	奈良県五條市本町1-1-1
		天川村役場 産業建設課	奈良県吉野郡天川村沢谷60

熊野川懇談会ニュース No.13

【編集・発行】熊野川懇談会 2021年4月発行

【連絡先】熊野川懇談会 庶務

三井共同建設コンサルタント(株) (担当：豊島・楠・升水・牧野)

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1-900号 大阪ベイトワーオフィス9階

Tel: 06-6599-6024 FAX: 06-6599-6050

熊野川懇談会ホームページアドレス

[https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano\\_kondan/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html)

※メールにつきましては、ホームページの「ご意見等」をご利用ください。